

女性会だより

白山商工会議所女性会 第六六号



県商工会議所女性会 石川全国大会報告会

一月十八日(月) グラ
ドホテル白山にて、第四
七回全国商工会議所女性
連合会石川全国大会報告
会が開催され、県内女性
会会員百七十余名が参加
しました(当所からは二十
九名参加)。

報告会では宮川昌江実
行委員長の挨拶の後、大
会全体の振り返りや決算
等の報告が行われました。

来賓の山田憲昭氏、深
山彬氏からの挨拶のあと、
当所の福田副会頭に乾杯
のご発声をしていただき、
昼食をとりながら会員同
士が交

流を深めました。



昼食会の中では本大会
開催の為に構成された八
部会の部長からお話をし
ていただき、広報部長を
務めた吉田三和子会長か
らは、神戸や名古屋など
各地で行ったPR活動など
を報告す

るとともに、大会が大盛
況のうちに終了したこと
への安堵や会員への感謝
の気持ちが語られました。

また全国大会当日の三
日の間に撮影された写真
がスクリーンに映し出さ
れるたびに会場からは
歓声や拍手が送られて
きました。

新年会開催

平成二十八年二月三日
(水)「喜太」において白
山商工会議所女性会新年
会が開催され、四八名が
参加しました。

来賓には高松会頭をは
じめ福田副会頭、松本副
会頭、小柳副会頭、加藤
専務理事をお迎えしま
した。

吉田三和子会長による
開会の挨拶では「昨年は
親会である白山商工会
議所が創

立二十五周年を迎え、姉
妹都市である藤枝市から
お祝いに来ていただき交
流の場を持つことができ
ました。今年には藤枝市
が創立五十周年を迎える
のでお祝いに行きたい。
今日の新年会の参加人数
の多さは昨年開催され
た石川全国大会で培った
絆の深まりを表している
ようで嬉しい。」と話さ
れました。



高松会頭からは「いろ
いろな場所に行くたびに
北陸

新幹線効果で金沢は忙しいです。ねとの声を聞く。今度は、女性会の皆さんの元気な力を借りて『白山駅』を実現させたい。」との来賓挨拶をいただき、福田副会頭の乾杯で懇親会が始まりました。

食事ははさんで白山市在住のマジシャン高橋氏によるマジックを楽しみました。各テーブルを回ってのカードマジックが披露された後、正面で披露されたユーモア



タップリの参加型マジック。ロープやハンカチを使ったマジックは、タネが分かりそうで分からず、笑いや驚き、感嘆の声で会場は大いに盛り上がりました。

そして次はビンゴゲーム。会頭や副会頭が引く番号で次々と「ビンゴ！」の声が上がリ、素敵な景品を手にお客様満面の笑み。美味しいお料理とお酒、歓談で会員相互の親睦はさらに深められました。

最後に浅野副会長の閉会の挨拶で新年会は終了しました。

今年七月に県連会員大会が白山市で行われます。県内の商工会議所女性会の皆さんに白山市を感じて頂くためのおもてなしをしていきたいと思っています。ぜひご協力をよろしくお願

い致します。

今年度で五年間の会長職務を終える吉田三和子会長からメッセージをいただきました。

「学びの五年間」

吉田 三和子

平成二十三年より五年間、女性会会長として会員の皆様に支えられ何とか今日に至りました。前吉田記子会長の事故による退会は私にとって大きな支柱を失い不安でいっぱいな状態でした。「はたして私に会長の任は務まるのだろうか？」研修会の参加者も少なく全国大会も控え、心配で眠れない日もありました。そんな中、私の力になってくれたのは総務委員会のメンバーでした。一緒に悩み、考え、行

動してくれ、いつも明るく前向きでした。

また会長として迎えた全国大会。実行委員として元会長である丹羽さん、車多さん、安井さんに協力をお願いし快諾頂いた事はとても心強く大きな励みとなりました。今思うに全国大会成功は諸先輩方や会員の皆さん一人一人の築き上げた「絆」の賜物なのだと思信しています。このような機会に会長をさせて頂き私は「幸せ者」だと感じています。これも皆様の協力と励ましのおかげです。ありがとうございました。ありがとうございました。

これからは一会員として女性会活動に参加させていただきます。これからもよろしくお願ひします。